

## 5. 将来像の設定

### 5-1 基本理念

余市町水道ビジョンでは「第4次余市町総合計画」で、まちづくりの目標の1つに掲げられている「住み良く安心して暮らせるまちを創る」を念頭に、目標年次を平成33年度として、水道事業がおかれている現状の分析結果や、アンケート調査によるお客様のご意見等を踏まえて基本理念を定めます。

#### 基本理念

**未来へつなげる  
安心で安全な水道水の安定供給**

### 5-2 基本方針

基本理念「未来へつなげる安心で安全な水道水の安定供給」に基づき、現状の課題を踏まえて「安心・安全」、「安定」、「持続」の視点から3つの基本方針を設定し、本町の水道事業を推進します。

#### 基本方針

##### 1. 安心・安全な水の確保

**<安心して飲めるおいしい水道水の供給>**

水道水源の保全に努め、適切な水質管理を行うことにより、お客様に安心して使っていただける安全でおいしい水道水の供給を目指します。

## 基本方針

### 2. 安定した水の供給

#### ＜事故や災害に強い水道施設の構築＞

平常時はもとより、災害時においてもお客様への影響をできるだけ少なくするために、水道施設の耐震化や緊急時の体制強化を図り、事故や災害に強い水道施設の構築を目指します。

老朽施設の更新は計画的に進めなければなりません。施設の統廃合や縮小化など、水道システムの効率化によるコスト削減を図りつつ、将来にわたって安定した水道水の供給ができる水道施設を維持・構築します。

## 基本方針

### 3. 健全経営の持続

#### ＜健全な水道事業経営の推進とお客様サービスの向上＞

徹底したコスト削減、料金水準の適正化、維持管理の効率化などにより、健全な水道事業の経営を推進するとともに、水道技術の継承、お客様サービスの向上を図り、お客様に信頼される水道を目指します。

また、日常業務における省エネルギー化や再生可能エネルギーの有効活用の検討など、自然環境に配慮した取り組みを進めます。

## 6. 目標の設定と実現方策

基本理念に基づき設定した、3つの基本方針を具体化するために、それぞれの目標を設定し、実現方策を定めて、目標達成に取り組みます。

### 6-1 目標の設定

#### 基本方針 1. 安心・安全な水の確保

＜安心して飲めるおいしい水道水の供給＞

#### 目標の設定

- ・ 水道水源の環境保全の推進
- ・ 原水水質の監視強化
- ・ 適正な浄水処理の実施
- ・ 給配水施設での水質悪化防止

#### 基本方針 2. 安定した水の供給

＜事故や災害に強い水道施設の構築＞

#### 目標の設定

- ・ 有収率の向上と漏水対策の強化
- ・ 適正水圧の確保
- ・ 効率的な水運用システムの構築
- ・ 経年化施設の計画的な更新
- ・ 施設機能の維持・延命化
- ・ 基幹施設の耐震化
- ・ 危機管理体制の強化

基本方針 3. 健全経営の持続

＜健全な水道事業経営の推進とお客様サービスの向上＞



目標の設定

- ・ 健全な財務状況の維持
- ・ 維持管理の効率化
- ・ 事業運営の透明性の確保
- ・ 業務体制の強化と効率化
- ・ お客様サービスの向上
- ・ 自然環境への配慮

6-2 目標の実現方策

安心・安全

基本方針	設定目標	実現方策
安心・安全な水の確保 ＜安心して飲めるおいしい水道水の供給＞	水道水源の環境保全の推進	・余市町水道水源保護条例 <sup>※</sup> の施行 ・余市川流域環境保全協議会 <sup>※</sup> への参加 ・余市川クリーンアップ作戦 <sup>※</sup> への参加 ・水源上流域の事業者に対する水質汚濁防止等に関する協定等の締結
	原水水質の監視強化	・水質監視装置の拡充
	適正な浄水処理の実施	・水安全計画の策定 ・残留塩素の適正管理 ・適正な浄水水質の維持 ・水質検査体制の充実
	給配水施設での水質悪化防止	・配水池の定期的な清掃 ・老朽管の更新 ・管網の整備 <sup>※</sup> ・貯水槽水道設置者への管理指導

※余市町水道水源保護条例：余市町の水道水源の保護を目的に、平成9年5月から施行されています。

※余市川流域環境保全協議会：余市川流域の環境保全に関する関係機関の組織として、後志総合振興局、小樽市、赤井川村、仁木町、余市町などにより構成されています。

※余市川クリーンアップ作戦：環境美化運動として住民ボランティアによる余市川のゴミ拾いが行われています。

※貯水槽水道：主にビルやマンション等の建物で、水道水をいったん受水槽に貯えたのちに利用者へ給水する施設。

## 安定

基本方針	設定目標	実現方策
<b>安定した水の供給</b> <事故や災害に強い水道施設の構築>	有収率の向上と漏水対策の強化	・漏水探査調査の実施
	適正水圧の確保	・老朽管の更新 ・管網の整備
	効率的な水運用システムの構築	・配水連絡管の整備 ・浄水施設の統合・縮小化
	経年化施設の計画的な更新	・管路・施設更新計画の策定と実施
	施設機能の維持・延命化	・アセットマネジメント <sup>※</sup> による維持補修計画の策定
	基幹施設の耐震化	・基幹施設の耐震化、耐震診断の実施 ・重要管路の耐震化
	危機管理体制の強化	・危機管理マニュアルの更新 ・教育・訓練の実施

## 持続

基本方針	設定目標	実現方策
<b>健全経営の持続</b> <健全な水道事業経営の推進とお客様サービスの向上>	健全な財務状況の維持	・コスト削減 ・料金水準の適正化、収入の確保
	維持管理の効率化	・浄水施設の統合・縮小化 ・中央監視システムの高度化
	事業運営の透明性の確保	・業務指標 <sup>※</sup> による事業管理の推進
	業務体制の強化と効率化	・組織機構の見直し(下水道課との統合) ・職員研修の充実 ・水道技術の確保・継承 ・業務の外部委託の検討
	お客様サービスの向上	・アンケート等によるお客様ニーズの把握 ・水道料金支払い方法の拡充によるサービス向上 ・水道事業全般の情報公開
	自然環境への配慮	・水道施設の消費電力の削減 ・日常業務における省エネルギー化 ・再生可能エネルギーの有効活用の検討

※アセットマネジメント:アセットマネジメント(資産管理)とは、一般的に金融・不動産分野で使われています。

水道におけるアセットマネジメントの定義とは、持続可能な水道事業を実現するために、中長期的な視点に立って、効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する体系化された実践活動を指します。

※業務指標:水道業務の効率を図るために活用できる規格の一種で、水道事業者が行っている多方面にわたる業務を定量化して、厳密に定義された算定式により評価するものです。

## 7. おわりに

余市町水道事業では、水道事業がおかれている現状と課題を分析し、安全で信頼性の高い水道を次世代に継承していくため「安心・安全」、「安定」、「持続」に関する目標と「第4次余市町総合計画」で掲げられている「住み良く安心して暮らせるまちを創る」という目標を達成するための基本的な考えを示すものとして「余市町水道ビジョン」を策定しました。

この「余市町水道ビジョン」は、今後の水道事業が目指すべき方向性と目標を設定し、目標達成に向けた実現方策を定めたもので、その後の事業計画や実施計画の指針として位置づけられるものです。

本ビジョンの計画期間は平成24年度から平成33年度としていますが、おおむね3年ごとに達成状況などを確認し、必要に応じて見直します。